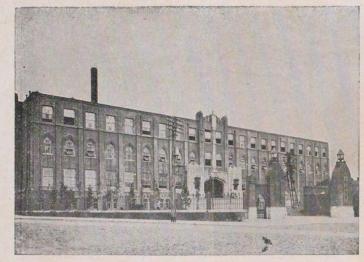


中央大学学則 1929(昭和4)年1月



面 正 舍 棱 學 大 央 中



部一ノ庭校





動

運

## 大學

則

第一章 總 則

第一條 本大學ハ法律、政治、經濟、商業ニ關スル學術ノ理論及ヒ應用ヲ教授シ幷其蓝與ヲ攻究ス ル所ト

第二條本大學二法學、經濟學、商學ノ三學部及ヒ大學院ヲ設ケ大學豫科ヲ附置ス 第三條 學部二於テハ法律、政治、經濟、商業二關スル學術ノ理論及と應用ヲ教授ス

大學院二於ラ小學部二於ラ教授スル學術ノ蓝與ヲ攻究セシム

第四條 學年八四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル 大學豫科二於ラハ各學部二人ルニ必要ナル高等ノ普通學科ラ教授ス

第五條 本大學ノ休業日ハ左ノ如シ

自十二月二十六日 至翌年一月七日 自七月十六日 至九月十日

日曜日、大祭祝日及七本學記念日(十一月十一日)

經 選 民 憲 必 擇 修 法(英法、獨法) 法(權總論、親族)物權、債 馬 會 濟 科 科 則 法 學 學 目 目 H = = 四 四 Ξ 商 國 行 外 民 刑 民 民事訴訟法(第一編) 刑 事、 國 事 際 法(會社、保險等) 刑 法(物格權) 法(英法、獨法) 訴 政 法(各論) 事 公 訟 寶習 法 法 法 债 六 = \_ 7 四 四 四 H 四 破 國 法 法 同 同 商 民事訴訟法(第 民 際 法海手 理 制 法(相 私 八編 續) 法 學 法 史 上 編乃 商形 上 + # = 四 = 四四四 =

第八條 第七條 各學部二三年以上在學シラ卒業シタル者ハ其學部二從ヒ法學士、經濟學士、商學士ト稱ス 第九條 學部ョ分チラ左ノ三トス 二、經濟學部 三、商學部 一、法學部 ルコトラ得但第二條二依ル轉學者ハ他校在學ノ學年ヲ通算ス 各學部ノ修學期間ラ三學年トス 各學部ヲ卒業シタル者ニハ其卒業證書ヲ授與ス 各學部ノ心修科目、選擇科目、隨意科目、其配當及と每週授業時數左ノ如シ 第一節 學科課程 學 第一法學部 年 第

日 等 年 第 三 學 年

科

-目

業<del>毎</del> 野週 数授

科

中央大学学則 1929(昭和4)年1月

1=

第	膪		刑	簿	統	選	1	139	SET.	社	民	憲
一外	意		法	記	1300	擇		200		a l	13/5	1.00
國	ALLA		14	10	計		额	100		會	130	1
語	科	199	總	原	185	科		1		100		
(獨)	目	CER.	論	理	學	目	· 等		(a)	學	法	注
THE STATE OF	版金と		=	=	=		1	10		=	-0	Ξ
同		商	刑	外	會		演	經	國	民	政	農
	N.	Feller	34-	國				濟史	際			業
			法		計	line!		及	12K	1	治	来
			各	為		130	HE	經濟	公		100	政
Ŀ		法	論	替	學		習	學史	法	法	史	策
H.	4	六	11-66	=	-1		=	11	四	四	-1	11
同	1	同		國	取	100	粉	演	行	外	保	財
			To the	際	引	1,525			政	交	險	政
- 12		-	The	私	所	Sing			<u> </u>	X	火火	以
1	1		1	N ST	Acres 1			2	27.1	*		
Ŀ		上	1 42	法	論		9.0	習	法	史	學	學
E		四	13th	4	-	200	DE LA	-	四	-	H	四四

政	經	經	必	科	第		7	●選擇			第二	隨	
201-	濟	濟	修	Wild !			7	告 科			外國	意	1
治			100	被	-			クリハの			語	74	10
T. F.	地	原	科	319	V.60		7	三學年		-	(英語若)	科	
學	理	論	目	目	學	第二		目が選		6	選行 語り	目	
=	11	四		業毎	年	紹	1	選定シ撃	-		Ξ		
I	交	銀	-	科	第	深 写 音	i.	長ノ			同		
NIE.	235	行		100	41	音		承認ヲ					-
業	通	論	288	が、	=	既		經 禾	4				-
政	政	き 含 ム		常	200			~	1		13		
策	策	貨幣)	<b>放架</b> 計版	日	學			9	15二年		上		
	11	四四		紫每時過數授	年	1		4	是手三王		1	-	-
植植	一社	商	12	科	Arter .	Int.		3	7		同	PI.	財
1100	,,,,,		148	17	第				·		1		
民	會	業	1 35		H			İ	1		1	100	政
政	政	政	500					25.1.1	<b>科目、第三學年</b>			VA.	
N.			102/1	-	學	1		7	學年		1		1257
策	策	策	150	目		1	at .	1	ニ在テ		上	1	魯
-	-	1	201	紫海 時過 數授	年	1 35 V			テハー		=		四四

O	第	名	膪		刑	憲	統	商	選	1	商	商
選擇科目	二外國	著	意		法	1	が記述		擇	記録に	業	業
ロハ學年	語(佛獨、羅、	研	科		總	を	計	業	科	<b>不能表现</b>	英	實
が始第	一跳、支)	究	目		論	法	學	史	目	様な	語	務
學年	E	TI ST	智大の	Service of the servic	=	三	之			東	-	主
ニ在テ	同	同	米益	國	刑	行	農	倉		商	商	I
アハー科				際	法	政	業	庫		業	業	業
村目若ク			水果	公	各	100	政	關		英	實	政
11.7	上	上		法	論	法	策	稅		語	務	策
科目、知	三	=	THE REAL PROPERTY.	四	=	四	=	=		11 3	H	11
弗二學	同		100			破	國	植		同	演	社
八二科目、第二學年二在						*	際	民		20		會
テハ同			-			產	私	政		大部で		政
上、	上		No. of Street, or other Persons and Street, o			法	法	策		上	習	策
第三學年	Ξ		1			1	=	上		-	=	116

貨	取	I	民	經	商	簿	必	科	第		學選
幣	引	業		濟			修	54	1		年 擇 科
論	所	特	100		品	言	11		-		在日テン
含信	チャ	通	Mid	原		銀	科	m			ハー年
ム用	含買				NO.00	行		目	學	第	科!
*	台論	論	法	論	學	行	目	1		为二	目第
=	11	11	六	四	1-1	11		業毎 時週 數授	年	商	選定シー
商	簿	商	民	銀	商	商		科	第	學部	學長在
		1/4				I				пр	ノテル
業		16	4		業	100			-		認二
377+	記	法意總		行	地	經		1			ヲ科
政	江	為總則、會			712	營			學		~ 第
策	業	社商(	法	論	理	論		目			學
-	-	I	五	=	11	111		業毎 野週 数授	年	The second	年二在
商	商	商	會	財	保	交		科	第	FL	テハ
					險	通			213		二科
業	業	1			PXX	旭		188	Ξ		目若
nie	vis	法	計	政	論	論		Page	1		7
實	事	海手			損生	海鐵			學		二三科
務	情	商形	學	學	害命	運道	100	目	4	i a.	科目、
H	129	-	n		=	四		業毎時過数後	年	The last	第三

17

こ在ラハ二科目ヲ選定シ學長ノ承認ヲ經ヘシ

# 第二節 入學、休學及也退學

第十一條 本大學二入學ョ許スハ本大學豫科ョ卒業シタル者及と左ノ各號ノーニ該當スル者ト

- 高等學校高等科卒業者又ハ文部大臣ニ於ラ之ト同等ノ學力アリト認メタル者 本學舊大學部卒業者及上本學專門部卒業者但大正七年文部省令第三號第二條第四號二依り
- 指定セラレタル者二限ル
- 三 本大學下同等學校,大學豫科卒業者及臣專門學校卒業者但大正七年文部省令第三號第二條 第四項二依り指定セラレタル者二限ル
- 第十二條 行フヘシ 學年二編入ス但本大學ノ學科課程中他校二於ラ修了セサルモノアルトキハ其科目二限リ試驗ラ 本大學ト同等學校ノ第二學年以上ニ在學シタル者ニシラ轉學ヲ願出ツルトキハ相當ノ

第十三條 入學志願者ハ入學申込書ニ履歷書ヲ添ヘテ本大學ニ差出スヘシ但試驗ヲ要スル者ハ申 込ト同時ニ受験料金五圓ヲ納ムヘシ

本大學ノ入學期ハ每學年ノ始一回トス但第十二條二依リ他ノ同等學校ョリ轉學スル者

ハ此限ニ在ラス

第十五條 本大學ョリ申受クヘシ 入學ノ許可ヲ得タルトキ ハ直ニ保證人ト連署シラ在學證ヲ差出スヘシ但在學證用紙ハ

保證人ハ本人在學中ニ係ル一切ノ事件ニ付其責ニ任スヘキモノトス第十六條 保證人ハ東京市内ニ一家計ラ立ツル成年者タルコトラ要ス

第十七條 保證人死亡シ又ハ前條ノ要件ヲ缺キタルトキハ遲滯ナク之ヲ 改定シ更ニ在學證ヲ差出 スヘシ保證人ノ變更アリタルトキ亦同シ

第十八條 學生疾病其他止ムヲ 得サル事故ニ因リ 滿二个月以上修學シ能ハサルトキハ其事實ヲ證 スル書面ヲ添附シ保證人連署ノ上學長ニ願出ラ其許可ヲ經テ當該學年間休學スルコトヲ得

第十九條 休學シタル學生ハ次學年ノ始ョリ其原級二入ラ修學スルモノトス 但休學年間ト雖モ事 故止ミタルトキハ其旨ヲ屆出テ出席スルコトヲ得此場合ニ於ラモ當該學年ノ試驗ラ受クルコト

第二十條 學生休學中ハ授業料ヲ免除ス

給費又い貨費ヲ受クル者い休學ノ月ヨリ之ヲ能ム

第二十一條 學生ニシラ陸軍現役二服スル者及と召集中ノ者ハ其間第十八條ノ規定ニ潭シラ休學

シ滿期後直ニ原級ニ復スルコトラ得

九

0

第二十二條 疾病其他ノ事故ニ因リ退學セントスル者ハ保證人連署ノ上願出ラ學長ノ許可ラ受ク

第二十三條 左二揚タル者ハ學籍ョリ除名ス

一學業劣等者クハ疾病ニ因リ成業ノ見込ナキ者

二出席常ナラサル者

三 何等ノ事由ラ以テスルニ拘ラス引續キ 一个年間關席シ及ハ正當ノ理由ナク一个月以上關席

第二十四條 第八章ノ規定ニ依リ退學處分ヲ 受ケタル者四个月以上ヲ 經過シ改善ノ實アリト認メ タルトキハ特ニ再入學ヲ許スコトアルヘシ

## 第三節 試 驗

但追試驗及と再試驗ヲ受クル者ハ受驗料金五圓ヲ納ムヘシ第二十五條 試驗ハ毎學年ノ終ニ舉行シ毎年九月追試驗及と再試驗ヲ舉行ス

第二十六條 試驗ノ方法ハ筆記又ハ口述トス

第二十七條 試驗八各科目二付合格不合格ヲ決ス

試驗ノ成績、優、良、可、不可ヲ以ラ表示シ優、良、可ヲ合格トシ不可ヲ不合格トス

第二十八條 第一學年配當科目中四分ノ三以上ノ試驗ニ合格シタル者ニ非サレハ第二學年ノ試驗 試驗ヲ受クルヲ得ス第一學年配當科目中試驗未濟又ハ不合格ノ科目アルトキハ此科目ヲモ通算 ラ受クルラ得ス、第二學年配當科目中四分ノ三以上ノ試驗ニ合格シタル者ニ非サレハ第三學年ノ

但科目ト稱スルハ第十條ノ學科課程表ニ依ル

第二十九條 試驗ニ合格セサル者ハ全部合格ニ至ルマラ 在學スルコトラ 得但六个年ヲ超ユルコト 得ス試驗ラ受ケスシテ在學スル者亦同シ

## 第四節 學 費

第三十條 學部二人學以此者八人學料トシラ金五圓ヲ納ムヘシ

第三十一條 授業料ハ一學年金百十圓トス左ノ三期ニ納ムヘシ 第一期 四月(四十圓) 第二期 九月(金四十圓) 第三期 一月(金三十圓)

第三十二條 學年ノ中途二入學シ若クハ退學スル者ハ特二入學以前及と 退學以後ノ授業料ヲ免除

第三十三條 學生在學中小關席シタルトキト雖モ授業料ラ発除セス

第三十五條 第三十四條 授業料ヲ滯納スル者ハ完納ノ上ニ非サレハ試驗ヲ受クルコトヲ得ス 既二納付シタル授業料い中途退學スルモ之ラ返付セス

## 第三章 大學院

第三十七條 本大學ノ卒業者ニシテ大學院ニ入ラント欲スル者ハ特ニ研究セントスル事項ヲ具シ 大學院ノ入學期ハ每學年ノ始トス但時宜二依り臨時入學ヲ許スコトアルヘシ

學長ニ願出ラ其許可ヲ受クヘシ

ラ差出シ當該學部ノ檢定ヲ受ケ合格スルコトヲ要ス此場合ニ 於ラハ檢定料トシラ 金十圓ヲ納ム 本大學ノ卒業者ニ非スシテ大學院ニ入ラント欲スル者ハ前項ノ入學願書ニ學業履歷書ヲ添附シ

第三十八條 大學院學生ノ在學八其年限ヲ定メス 二年以上在學スル者へ研究シタル事項ニ付卒業 第三十九條 大學院學生ハ各研究室ニ於ラ學長ノ指定スル指導教員ノ指導ヲ受ケ研究ニ從事スル 論文ヲ提出シラ學位ヲ請求スルコトヲ得此場合ニ於ラハ總ラ學位規程ニ依ル

第四十條 大學院學生ノ為メ特ニ講義ヲ開キ特別實習ヲ為サシムルコトアルヘシ

大學院學生、學長ノ許可ヲ受ケ各學部ノ講義實習等二出席スルコトヲ得

第四十一條 員ヲ經テ學長ニ差出スヘシ 大學院學生ハ每學年ノ終ニ於ラ其研究ノ狀況及ヒ成績ヲ記載シタル報告書ヲ指導教

第四十二條 大學院學生ハ研究料トシラ一學年金六十六圓ヲ納ムヘシ

第四十三條第十五條乃至第二十四條ハ之ヲ大學院學生ニ準用ス

### 第四章 大學豫科

### 第一節 學科課程

第四十五條 第四十四條 大學豫科授業科目、其配當及と每週授業時數左ノ如シ 大學豫科ノ修學期間ラ三學年トス

### 一部 (法科、經濟科)

第

學

目

業 等 過 数 授	目	-	科	業毎 時週 數授	目		科	業 時 過 数 授
年	學	Ξ	第	年	學	=	第	年

第二	華			體	數	歷	外	國	倫	科	第
外國	2		7 20 20	30 A	The same	史	國	語	常四支		
語	*		THE PERSON NAMED IN		15 m	及	語	漢	公施大		
獨逸語	*			是能	25	地					學
(H)	-		133	操	學	理	英	文	理	目	
=	100		1	11	四	四	0	Ŧi.	が田本	業毎 時週 數授	年
同	智位	心	商	自	同	同	同	同	同	科	第
			業	然				1	學		
		理	通	科				100			
			704	1-1						1	學
上	操	學	論	學	上	上	上	上	Ł	目	
=	11+ 0	=	11	14 0	1	四	-0	五	から	業每 時週 數授	年
同	體	簿	經	同	法	哲	同	同	同	科	第
7	IN CO.		濟	を	學	學					713
1/3	9	然	J	福		-3-		~ 等			Ξ
19	2	0 70	通	称	通	槪		N.	1		5
上	操	記	論	F	論	說	上	上	上	目	學
-11	財産	=	11	7 100	11	-	八	五	100	紫每 時週 數授	年

		Total State	第一	11/3		100		體	數	歷	外	國	倫
-			一外國語(							史	國語	語	
			語(英				-/ • (1)			及		790	
			国疆		DV			是		地	英若クハ	漢	
	第二		語入內		No.	1		操	學	理	獨)	文	理
	部		1		1			花丛	hrd	1	10	-	
-	商	-	1		-	- 1		1	四	四	0	Ŧi.	-
	间		同			體	心	自	同	歷	同	同	同
	科	7						然		1 778			
							理	E					
	1							科				施	
	2000 · 1		£			操	學	學	上	史	上	上	上
		100	- No. of the last			=	=	=	-	四		五	
			-	et dhe	Arts:	-	-	-			-	-	-
		13	同	體	簿	經	哲	同	法	論	同	同	同
	198			330		濟	學	The second	學			13	
	10						100	16.3		理		1	
	1969	13				通	概		通		173	13.3	
1	理治者	131	上	操	記	論	說	上	論	學	上	上	上
1	The state of											100	28
	1	1	=	=	-	1=	=	=	=	=	八	五	-

# 入學、休學及と退學

第四十六條 ル學歷ヲ有スル者ハ中學校四學年終了程度ノ試驗檢定ノ上之ヲ許可ス朝鮮人及と臺灣人亦之ニ 大學豫科二入學ヲ許スハ左ノ各號ノ一二該當スル者トス但外國人二 シテ之ニ相當

定シタル者六文部大臣ニ於テ專門學校入學ニ關シ中學校卒業者ト同等以上ノ學力アリト指定 學校入學者檢定規程二依ル試驗檢定合格者五文部大臣二於ラ高等學校高等科ノ入學二關シ檢( シタル者 一中學校四學年修了者二高等學校尋常科修了者三高等學校高等科 入學資格 試驗合格者四專門

第四十七條 左ノ各號ノ一三該當シ前級各科目ノ試驗ニ合格シタル者ハ第二學年以上二入學ヲ許

格者四文部大臣二於ラ專門學校入學二關シ中學校卒業者ト同等以上ノ學力アリト指定シタル (一) 學校卒業者二高等學校高等科一學年修了者三專門學校入學者檢定 規程ニ依 ル試驗檢定合

第四十八條 第四十九條 第十五條乃至第二十四條八大學豫科學生二之ヲ準用ス 大學豫科ノ入學期ハ每學年ノ始一囘トス但補缺トシラ臨時入學ヲ許スコトアル ヘシ

### 第三節 試

第五十條 各科目ノ試驗成績、優、良、可、不可ヲ以テ表示シ優、良、可ヲ合格トシ不可ヲ不合格ト

第五十一條 シムルコト ヲ得此場合ニハ不合格ノ科目ニ付キ再試驗ヲ受ケ合格スルコトヲ要ス 不合格ノ科目總科目ノ三分ノーニ達セサルトキハ教員會ノ銓衡ニ依リテ假ニ進級セ

第五十二條 再試驗ハ毎年九月之ヲ舉行ス但再試驗ヲ受クル者ハ受驗料金五圓ヲ納ムヘシ 引續キ二回進級セサル者へ退學ヲ命スルコトアルヘシ

第五十三條 試驗い每學年ノ終ニ舉行ス但學年試驗以外ニ於ラ臨時試驗ヲ行フコトアルヘシ

## 第四節學

第五十四條 第五十五條 授業料ハー學年金百圓トス左ノ三期ニ納ムヘシ 大學豫科二入學スル者ハ入學料トシラ金五圓ヲ納ムヘシ

第五十六條 一期 四月(金三十五圓) 第二期 九月(金三十五圓) 第三期 一月(金三十圓)

第三十二條乃至第三十五條八大學豫科學生二之ヲ準用ス

### 第五章 給費生及と特待生

第五十八條 給費生ハ當該學年間年額金三百圓以內ノ學資ラ給與シ特待生ハ當該學年間授業料ラ 學生中學術優等品行方正ナル者ヲ選と銓衡ニ依り給費生义ハ特待生トス

第五十九條 給費生又ハ特待生ニシテ成業ノ目途ナキ者ハ直ニ其待遇ヲ解ク

第六十一條 學生中學資支辨ノ途ナキ者ハ銓衡ニ 依り貸費生トシラ 當該學年間年額金三百圓以內 貸費ハ本大學貸費並寄附貸費ノニ種トス (資費生及と留學生

第六十二條 寄附貸费ハ寄附者ノ指定二從と前條ノ貸費年額以內ヲ貸與スルモノトス 值特ニ貸費 ヲ貨與スヘシ

額ヲ限定セラレタルモノハ其額ヲ貸與ス

第六十三條 貸費ヲ受ケントスル者ハ其事情ヲ具シタル願書ヲ學長ニ宛テ差出スヘシ 貸費ノ許可ヲ得タル學生ハ本大學ニ 於ラ相當ト認ムル保證人二名ト 連署シラ所定ノ

證書ヲ差入ルヘシ

第六十五條 貸費ヲ受ケタル者ハ卒業後一个年目 ョリ毎月貸費ヲ受ケ タル年額ツ、ヲ月賦返納ス

第六十六條 貸費生ニシテ成業ノ目途ナキ者い直ニ貸費ヲ能ム

第六十七條 貸費生ニシテ貸費ノ停止又ハ退學ヲ命セラレ若クハ自己ノ都合ニ依リ貸費ヲ解シ又 小退學スルトキハ貨與ヲ受ケタル金額ヲ即時ニ返納スヘシ但疾病ノ為メ廢學シタル者ハ悟狀ニ 依り月賦返納ヲ許スコトアルヘシ

第六十八條 本大學卒業者ニシラ學術優等、品行方正ニシラ將來學術ノ攻究ニ從事セント欲スル者 ニハ特ニ學費ヲ貸與シラ海外ニ智學セシムルコトアルヘシ

留學生ニ關スル事項ハ派遣ノ都度之ラ定ム

## 第七章 學生心得

第七十一條 第七十條 第六十九條 出校スルトキハ必ス聽講祭ヲ携帶スヘシ若シ之ヲ携帶セサル者ハ退場ヲ命ス 出校スルトキハ必ス制服、制帽、洋服若クハ答ヲ着ケ靴又ハ上草履ヲ用ウヘシ 教場二於ラハ静蔵ラ旨トシ雜談、喫煙其他粗暴ノ舉動アルヘカラス

許可ヲ受クヘシ 授業中へ退席ヲ許サス若シ止ムヲ得サル事故アリテ退席セントスルトキハ授業者ノ

第七十三條 出ツヘシ 學生又、保證人氏名ヲ改稱シ若クハ本籍住居等ヲ移轉シタルトキハ遲滯ナク之ヲ屆

第七十四條 三日以上闕席セントスルトキハ 必ス其事由ヲ具シ保證人ト連署シテ屆出ツヘシ 但七 日以上闕席スルトキハ證明書ヲ添附スルコトヲ要ス

第七十五條 闕席屆出ノ日數ハ一个月ヲ超ユルヲ得ス 若シ一个月ヲ經過シ其理由尚非止マ

キハ其都度必ス新ニ屆出ヲ為スコトヲ要ス

## 第八章 懲

第七十六條 學生學則又ハ校規ニ背反シ其他不都合ノ行為アルトキハ 情狀ニ依リ停學若クハ退學 ヲ命シ尚ホ器具等ヲ損壞シタル者ニハ相當ノ賠償ヲ為サシム

第七十八條 前二條ノ規定ニ依リ停學若クハ 退學ラ命シタルトキハ 其旨ヲ父兄及ヒ保證人ニ通知 第七十七條 學業怠惰ニシテ成業ノ見込ナキ者又ハ品行不良改悛ノ目途ナキ者ハ退學ヲ命ス シ且ツ其退學處分ハ同種學校ニモ之ヲ通知スヘシ

### 專 門 部學 則

第二條 第一條 學年八四月一日二始マリ翌年三月三十一日二終ル 本大學ニ専門部ヲ置キ法律、政治、經濟、商業ニ關スル學術ノ理論及ヒ應用ヲ教授ス

第三條 本大學ノ休業日ハ左ノ如シ

自四月一日 至同月十五日

自十二月二十六日 至翌年一月七日 自七月十六日 至九月十日

日曜日、大祭祝日及七本學記念日(十一月十一日)

第四條 各學科ョ卒業シタル者ニハ其卒業證書ヲ授與ス

第二章 專門部

第一節 學科課程

第五條 本大學専門部ヲ左ノ三科ニ分ツ

BI	隨	外	論	社	哲	倫	實	國	國	財	經	破
料生ハ英語若クハ獨逸語、	意	國	理、	會	學	55	整	際	際	政	濟	產
岩クハ	科		心		概	19		私	公		18,	A
逸語	目	語	理	學	論	理	習	法	法	學	學	法
論理	羅	英語	論	社	-35	倫	30	- Sh	N. C.		經	
心理、		若ク	理、		74	頭	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	*	- MA		濟	
哲學概念	馬	八獨	心	會	1	200	海	歌.	47		原	
哲學概論→随意科トス	法	逸語	理	學		理	- 2	100	N/F		論	
村トス	法刑	英語	Na i	32	人自	倫	刑民		國	4.80	-09	
	事	岩ク		*	双語	16	本本		際	104		
	制政	~ 獨			常		質質		公	9		
	史策	逸語		型	福學	理	智智		法	4	规	
1	法	英	1	3/4	哲		刑民	國	31/1	財	The state of	破
		語岩ク			學		李事	際		-		· No
1 80	理	~ 獨		32	概		質質	私		政	双	產
	學	逸語	中	10	論	519	智智	法	100	學	44	法

訴	刑	商	民	行	憲	法	科		第七	第六條	三	=
訟	4			政	職 太大帝 -	學通	目		條各學科ノ	條谷學科ノ	、商學科	、經濟學科
法	法	法	法	法	法	論	年	第一	修業科	修學期		
	總		債總權		憲	法	第	法	目及と	間ョニ		
*			總論則		一味	學	-	學科	其配當	學年		
	PE	3 87	親物			通	學	1	當左ノ	トス		
	則		族權		法	論	年	1	如シ			
刑民事	各	商總行	物	行			第	- 1				
事訴訟	貝	爲則、	權、	政			=					
訴法 訟第		會	債權				學					
法編	論	社	各論	法			年					
民事		手形	相		1		第					
訴訟法		海				l in	Ξ					
(第二編)		商、保			1		學					
八編り		險	續		1	100	年	1				

內商	商	簿	科人		則	隨	外	論	社	哲	倫	國
外工	業	記	目		科生八	意	1	理		學	7	際
商經		及		強	英語	38.	國		會		W	12
業營	事	會			若クハ	科		心		槪		私
事論	th.	計	學	tota	獨逸語、		### E	123	1551	Δ=	THI .	3.5
情及	務	學	年	第二		目	語	理	學	論	理	法
	商商	商	第	100	論理	刑	英	論	社	40.	倫	
	業第	7114-		商學	dir.	NI.	語若	- Ym				
30	術	業		學到	理、数	法	7	理	會		製	
	及通	簿	學	科	哲學概論,隨意科ト	總	Nm N	心	н		EL!	
	珠		-		論		獨逸		1			
	算論	記	年		随意	則	語	理	學	1	理	
商	外商	銀	第		かトス	外刑	英	M	Nik I	AF	倫	
·I	業	=				Carry.	語若					la c
經	國通	行	=			國法	7		MATERIAL	138	The last	W di
		簿	學			爲各	八獨	(a)		15	30	112
營	爲信						海 逸					30
論	替及	記	年			替論	語	10-	3	28	理	
內	商商	會工	第			取	英			哲		國
外	業	棠	213	1 de			語	1		-	分	
商	業業	計	Ξ			引	若ク		Park !	學	4	際
業	通	簿	學			所	11		1	概	TO S	私
事	實信	部	A T			1)1	獨海			TIS/U	2	74
情	践及	學及	年			論	逸語			論	pai !	法

國	憲	商	民	經	經	簿	統	政	財	經	科
際公	法及行	放	四 四	湾地	濟	記及會	計	治	政	濟	目
法	政法	法	法	理	史	計學	學	學	學	學	年
	憲		債總 權	經	經	簿	統	政	18	貨經	第
			總論則、親物	濟地	濟史及經	記原	計學	治	100 A	齊幣原	一學
	法		族權	理	濟學史	論	原論	學		論論	年
國際		商總行爲則、	物權、權、		SE SE	會	人口及經	政 "		農業政策、政策、	第二
公		會	債權谷論		XX	計學	濟統計學	治史		交銀面行政	學年
法	行	計	相	191	MAR.	学	李	外外	財	策論植商	第
	政	形、海			- 有性		100	交	政	<b>財政策、保會及工</b>	<b>第三</b>
	法	商	續	1				史	學	業政策	年

1	-		
2	4		
-	ï		
8	ı	ī	
ш	Ĭ.	•	
1		١	

貨

論 理

論

統

學

統

學

銀

行

行

商業

地

理及商品學

商

業

地

理

매

通

論

交

論

關

稅

庫

保

險

學

及

倉

庫

險

商

業

史

濟

學

經

原

論

業

策

社

會

及

業 政策

政

政

律

學

民

法

民

法、

商 政

法

業

史 學 I

買

及

引 所

賣

買

及 取

引

所

I

管

理

		1911	
		1	
	I		
	1		
-	١	1	
命	١		
H	١		
7	ı		
	i	10	
	ı	100	
	1	15	
	ı	10.	
	ı	12/	
	1		
	١		
	١	100	п
	ı		
	١	IR .	
	ı		
THE	ı		и
生	ı		п
理一倫	Ø	16	
	ı	100	
	ı		
1113	ı		
	ı	13	
	1		
	ı		
	ł		
	ı	113	п
	ı	185	
	ı	410	
	ı		
	ł		и
	İ		
	ı	111	
	ı	1 3	
	١		п
里	ı		
-In	ı	Maria I	
-	ł	The state of the	
命	١	10	п
H	ı		
	t		ı
	I		п
	١	18	
	1	10	ı
	ı	1	ı
	I		П
	ı		П
	ı		ı
	١	11	
	ı	111	ı
	۱		
	1		
	1	H	
甲	ı	191-	ı
生	ı	113	ı
	ı		П
	i		ı
	l	11	ı
	ı	1	ı
	ı		ı
	١	118.	ı
	I		
	1	11	
	۱		
	۱	33	
	۱	11	
	۱	889 . 1	
	ı	33 0 00	
	۱	101	
1			
HUN		12	
14 1	١		
THE	ا		
	ا		
-	١	1 1 1	
and the	ı		

第二節 入學、休學及と退學

別科生ハ論理、心理、哲學概論→隨意科トス

論 哲

理、 學

الله

理 論

論

理

山

理 文

語

英

作

商譯 業英

語讀

英

作

商譯業

英

話讀

作

學

槪

論

槪

第九條 第八條 専門部ノ學生ヲ正科生、別科生ノニ種トス 専門部ハ年齡十七年以上ノ男子ニ限リ入學セシム

中學校卒業者、師範學校卒業者、實業學校卒業者、專門學枝入學者檢定却程二依り試驗檢定中學校卒業程度ノ試驗檢定ノ上之ヲ許可ス朝鮮人及ヒ臺灣人亦之ニ準ス 正科生い左ノ資格ラ有シ入學スルモノトス但外國人ニシテ之ニ相當スル學歷ヲ有スル者ハ

合格證書ヲ有スル者、大學豫科第一學年ヲ修了シタル者、文部大臣ニ於ラ専門學校ノ入學ニ

關シ中學校卒業者ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノト指定シタル者

二 別科生い前號以外ノ者ニシラ志願者ノ履歴ニ就キ鈴衡ノ上入學ヲ許シタルモノトス但其履

歴ニ依リ特ニ國語、漢文、 數學ノ三科目又商學科ニ在リラハ更ニ英語ノ試驗ラ行フコト アル

第十條 専門部第二學年以上二編入スルニハ前項ノ資格ヲ有シ 尚ホ前各學年ノ科目ニ付キ 受ケ合格スルコトヲ要ス但受験料ハ金五圓ト ス 試験ヲ

第十一條 正科生ノ入學期ハ每學年ノ始一囘トス別科生ハ隨時入學ヲ許スコトアルヘシ 第十二條 相當ノ學年二編入ス但本大學ノ專門部學科課程中他校二於ラ修了セサルモノアルトキハ其科目 本大學專門部ト同等學校ノ第二學年以上二在學シタル者ニシテ轉學ヲ願出ツルトキハ

第十三條 入學志願者ハ入學申込書ニ履歷書ヲ添ヘラ本大學ニ差出スヘシ但試驗ヲ要スル者ハ申 込ト同時ニ受験料金三圓ヲ納ムヘシ 二限リ試験ラ行フ

第十四條 入學ノ許可ヲ得タルトキハ 直ニ保證人ト連署シテ 在學證ヲ差出スヘシ但在學證用紙ハ 本大學ョリ申受クヘシ

保證人ハ本人在學中ニ係ル一切ノ事件ニ付責ニ任スヘキモノトス第十五條 保證人ハ東京市内ニー家計ラ立ツル成年者タルコトラ要ス

第十六條 保證人死亡シ又ハ前條ノ要件ヲ缺キタルトキハ 遲滯ナク之ヲ 改定シ更ニ在學證ヲ差出 スヘシ保證人ノ變更アリタルトキ亦同シ

スル書面ヲ添附シ保證人連署ノ上學長ニ願出ラ其許可ヲ經ラ當該學年間休學スルコトヲ得 學生疾病其他止ムヲ得サル事故ニ因リ滿二个月以上修學シ能ハサルトキハ其事實ヲ證

第十八條 休學シタル學生ハ 次學年ノ始ョリ其原級二入テ修學スルモノトス 但休學年間ト雖モ事 故止ミタルトキハ其旨ヲ屆出テ出席スルコトヲ得此場合ニ於テモ當該學年ノ試驗ヲ受クルコト

第十九條 學生休學中八授業料ヲ免除ス

給費又小貨費ヲ受クル者ハ休學ノ月ヨリ之ヲ能ム

第二十條 學生ニシラ陸軍現役ニ服スル者及ヒ 召集中ノ者ハ其間第十七條ノ規定ニ 準シテ休學シ 滿期後直ニ原級ニ復スルコトヲ得

第二十一條 疾病其他ノ事故ニ因リ 退學セントスル者ハ 保證人連署ノ上願出テ學長ノ許可ヲ受ク

第二十二條 左二揚クル者ハ學籍ョリ除名ス

一學業劣等若クハ疾病ニ因リ成業ノ見込ナキ者

二出席常ナラサル者

何等ノ事由ヲ以テスルニ 拘ラス引續キ一个年間關席シ又、正當ノ事由ナク一个月以上關席

二十九

第二十三條 第五章ノ規定ニ依リ退學處分ヲ受ケタル者四个月以上ヲ經過シ 改善ノ實アリト認メ タルトキハ特ニ再入學ヲ許スコトアルヘシ

ヲ受クル者ハ受験料金五圓ヲ納ムヘシ 試驗ハ每學年ノ終ニ舉行シ每年九月追試驗及と再試驗ヲ舉行ス但追試驗及と再試驗

第二十五條 試験ノ方法ハ筆記又ハ口述トス

第二十六條 試驗八各科目二付合格不合格ヲ決ス

試驗ノ成績、優、良、可、不可ヲ以ラ表シ優、 良、可ョ合格トシ不可ヲ不合格トス

算スルモノトス但科目ト稱スルハ第七條ノ學科課程表二依ル ヲ受クルヲ得ス、第二學年配當科目中四分ノ三以上ノ試驗ニ合格シタル者ニ非サレハ第三學年二十七條 第一學年配當科目中四分ノ三以上ノ試驗ニ合格シタル 者ニ非サレハ第二學年ノ試驗 ノ試驗ヲ受クルヲ得ス第一學年配當科目中試驗未濟又ハ不合格ノ科目アルトキハ此科目ヲモ通

ヲ得ス試験ヲ受ケスシテ在學スル者亦同シ 試験二合格セサル者の全部合格二至ルマラ在學スルコトラ得但六个年ヲ超ユルコト

第二十九條 授業料ハ一學年金七十七圓トス左ノ三期ニ納ムヘシ但當分月割金七圓ツ 本大學専門部二入學スル者ハ入學料トシテ金三圓ヲ納ムヘシ ッ分納スルラ

第三十一條 第一期 四月(金三十圓)第二期 學年ノ中途二入學シ若クハ退學スル者ハ特二入學以前及と退學以後ノ授業料ヲ免除 九月(金三十圓) 第三期 一月(金十七圓)

妨ケス

第三十二條 學生在學中小關席シタルトキト雖モ授業科ヲ免除セス

第三十四條 第三十三條 授業料ヲ月割分納スル者ハ翌月分ヲ前月末日マテニ納付スヘシ

既二納付シタル授業料い中途退學スルモ之ヲ返付セス

第三十五條 授業料ヲ滯納スル者ハ完納ノ上ニ非サレハ試驗ヲ受クルコトヲ得ス

### 第五章 給費生及ヒ特待生

第三十七條 學生中學術優等、品行方正ナル者ラ選と銓衡二依り給費生又小特待生トス 給費生へ當該學年間年額金三百圓以內ノ學資ヲ給與シ特待生へ當該學年間授業料ヲ

第三十八條 給費生又ハ特待生ニシテ成業ノ目途ナキ者ハ直ニ其待遇ヲ解ク

# 第六節 貸費生及と留學生

第三十九條貸費ハ本大學貸費竝寄附貸費ノ二種トス

貸與スヘシ 學生中學資支辨ノ途ナキ者、鈴衡二依り貸費生トシテ當該學年間年額金三百圓以內ヲ

第四十一條 額ヲ限定セラレタルモノハ其額ヲ貨與ス 答附貸費小寄附者ノ指定二從と前條ノ貸費年額以內ヲ貸與スルモノトス但特二貸費

第四十二條 貸費ヲ受ケントスル者ハ其事情ヲ具シタル願書ヲ學長ニ宛テ差出スヘシ

第四十三條 證書ヲ差入ルヘシ 貸費ノ許可ヲ得タル學生ハ本大學ニ於ラ相當ト認ムル保證人二名ト連署シラ所定ノ

第四十四條 ヘシ 貸費ヲ受ケタル者ハ卒業後一个年目ョリ毎月貸費ヲ受ケタル年額ツツヲ月賦返納ス

第四十五條、貸費生ニシテ成業ノ目途ナキ者ハ直ニ貨費ヲ罷ム

八退學スルトキハ貸費ヲ受ケタル金額ヲ即時ニ返納スヘシ但疾病ノ為メ廢學シタル者ハ情狀ニ 貸費生ニシテ貸費ノ停止又ハ退學ヲ命セラレ若クハ自己ノ都合ニ依り貸費ヲ解シ又

依リ月賦返納ヲ許スコトアルヘシ

第四十 スル者ニハ特ニ學費ラ貨與シラ海外二留學セシムルコトアルヘシ 本大學專門部卒業者ニシテ學術優等品行方正ニシラ將來學術ノ攻究ニ從事セント欲

留學生ニ關スル事項ハ派遣ノ都度之ヲ定ム

## 第三章 研究科

第四十八條研究科ハ専門部ノ卒業者ニシテ既修ノ學科ニ付尚ホ深邃ナル研究ヲ為サント欲スル 者ノ為メニ之ヲ設ク

第四十九條 憲法 行政法 刑法 民法 商法 訴訟法 國際法 政治學 經濟學 財政學 研究科ノ修業科目い左ノ十一科トシ各自志望ノ科目ヲ專攻セシム 商業學

第五十一條 入學期へ毎年四月トス但臨時入學ヲ許スコトアルヘシ

第五十條修業年限ハ一年以上三年トス

ニシラ學長ノ承認ヲ經タル者ニ限リ入學ヲ許ス 但同等學校卒業者若クハ之ト同等ノ學力アル者五十二條 研究科ハ専門部、舊英吉利法律學校、舊東京法學院及ヒ舊東京法學院大學ノ卒業者 ニシテ學長人承認ヲ經タル者亦同シ

第五十三條 研究科ノ學生ヲ分テ正科生及ヒ別科生トス 専門部正科ヲ卒業シタル者ヲ 正科生トシ

111111

第五十四條第十四條乃至第十九條八之ヲ研究科學生ニ連用ス

第五十五條 研究科ノ授業科ハー个年金三十三周トス 但其納付ニ 關シラハ第三十一條乃至第三十 五條ヲ準用ス

第五十六條 研究科學生ハ特二開ク講義ヲ聽聞スルノ外本大學ノ指定セル指導者ニ從と 事攻ノ學 第五十七條 科ヲ研究スルモノトス但一般學生ノ為メニスル講義、任意聽聞スルコトラ得 研究科ノ卒業試験ハ論文試問トス但場合二依リ更二日述試問ヲ爲スコトアルヘシ

落第者ハ更ニ一年以上修業ノ後再と試験ニ應スルコトラ得卒業論文ハ二人以上ノ指導者之ヲ批判ス

第五十八條研究科ノ卒業試験ニ應セントスル者ハ受験料金十圓ヲ納ムヘシニ素質オーリニーム」「何言、イー」「具」」

コトラ得經濟學科ラ卒業シタル正科生、中央大學専門部經濟學士ト 称スルコトラ得商學科ラ卒五十九條 研究科ノ試験ニ及第シ法學科ラ卒業シタル正科生、中央大學専門部 法學士ト稱スル

業シタル正科生い中央大學專門部商學士ト稱スルコトラ得

## 第四章 學生心得

第六十一條 出校スルトキハ必ス制帽ヲ戴キ制服、洋服若クハ榜ラ著ケ靴又ハ上草履ヲ用ウヘシ 出校スルトキハ必ス聽講祭ヲ携帶スヘシ若シ之ヲ携帶セサル者ハ入場ヲ許サス

第六十二條 第六十三條 許可ヲ受クヘシ 授業中小退席ヲ許サス者シ止ムヲ得サル事故アリラ退席セントスルト 教場二於ラハ静肅ラ目トシ雑談、 喫煙其他粗暴ノ擧動アルヘカラス ハ授業者

第六十四條 出ッヘシ 學生又小保證人氏名ヲ改稱シ若クハ本籍住居等ヲ移轉シタルトキハ遅滯ナク之ヲ屆

第六十五條 席スルトキハ證明書ヲ添附スルコトヲ要ス 三日以上闕席スル者へ必ス其事由ヲ具シ保證人ト連署シテ屆出ツへシ但七日以上闕

第六十六條 闕席屆出ノ日數ハ一个月ヲ超ユルヲ得ス 若シ一个月ヲ經過シ 其事由尚ホ止マサルト キハ其都度必ス新ニ屆出ヲ爲スコトヲ要ス

## 第五章 懲 罰

第六十七條 ラ命シ尚非器具等ラ損壞シタル者二ハ相當ノ賠償ラ為サシム 學生學則又小校規二背反シ其他不都合ノ行為アルトキハ 情狀二依り停學若クハ退學

第六十八條 シ且ツ其退學處分八同稱學校ニモ之ヲ通知スヘシ 學業怠惰ニシテ成業ノ見込ナキ者又ハ品行不良改悛ノ目途ナキ者ハ退學ヲ命ス 前二條ノ規定二依り停學若クハ退學ヲ命シタルトキハ其旨ヲ父兄及ヒ保證人ニ通知

二十五

ラ孫ス 若以一个月ラ經過少 進斗内間 北此マケルト

昭和四年一月 東京市神田區駿河臺南甲賀町六番地 20020814